

文芸講演会

人ならざるものの 声を書く

講師

中島京子氏
(作家)

東京都生まれ。東京女子大学文理学部史学科卒業後、出版社勤務を経て渡米。帰国後の2003年、『FUTON』で小説家デビュー。主な作品に、2010年に直木賞を受賞した『小さいうち』、2014年に泉鏡花文学賞を受賞した『妻が椎茸だったころ』、2015年に河合隼雄物語賞、歴史時代作家クラブ賞作品賞、柴田錬三郎賞を受賞した『かたづの!』、同年に中央公論文芸賞を受賞した『長いお別れ』、2022年に芸術選奨文部科学大臣賞、吉川英治文学賞を受賞した『やさしい猫』などがある。



撮影 新潮社

2026年 **11月29日(日)**
14時～15時30分

定員 **150人** **聴講無料**

※先着順、要事前申込（電話、フォーム）

申込フォーム



【会場・問合せ先】 **いわき市立草野心平記念文学館**

福島県いわき市小川町高萩字下夕道1-39

電話 0246-83-0005

